

# 平成29年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間:平成29年4月1日～平成30年3月31日

施設名	大和市南林間児童館
指定管理者	大和市コミュニティセンター南林間会館管理運営委員会 会長 木村 芳雄
指定期間	平成29年4月1日～平成34年3月31日

## 1. 事業報告概要

### 【業務実施状況】

- ・児童館施設の承認に関する業務

児童館名	幼児	小学生	中学生	その他 (高校生付 添父母等)	合計	1日平均 (人)	開館日数
南林間	148	7,726	1,520	363	9,757	32	305

- ・児童館の事業および管理運営に関する業務

火曜日～金曜日と日曜日正午～午後5時30分まで、土曜日は午前10時～午後5時30分まで（月曜日と12月29日～1月3日の休館日を除く）職員1名以上の常時配置、児童館としての自主事業の実施および児童の遊びや生活の指導、施設内巡回、消防訓練の実施、施設内の安全確保について仕様書に定めるとおり適切に実施した。

- ・自主事業の計画及び実施（主な事業）

事業名	開催期間	参加者数
新一年生歓迎会	4/6～30	15人
母の日のプレゼント（デコパージュ石鹸）	5/7	30人
父の日のプレゼント（手作りコースター）	6/18	33人
七夕のつどい	7/2	36人
安心安全子ども映画会	7/7	14人
伝承遊び（花ふきん・竹とんぼ・けん玉・こま他）	7/25	200人
夏休み工作（フェルトの貼り絵工作・手作りコースター）	7/21～8/25	81人
ドミノ積み大会	9/28	16人
消防訓練	10/6	8人
ゲーム大会（とびとびゲーム）	11/3～9	33人
クリスマスのつどい（キャンディレイ作り他）	12/9	53人
もちつきカルタ大会	1/13	27人
豆まき	2/3	7人
進級・卒業お楽しみ会	3/30	90人

### 【事業実施状況に関する補足説明】

特になし

## 2. 収支決算概要

(単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に払った金額)	2,640,000	雇用関連経費 (指定管理者が雇用している職員の給料、諸手当、福利厚生費等の金額)	2,356,000
雑入 (預金利息等)	0	事業費 (指定管理者がイベント等事業実施のために支出した金額)	244,102
収入計 (①)	2,640,000	支出計 (②)	2,600,102

収支決算	39,898
------	--------

※収支差額 39,898 円は、平成 30 年度特別会計に繰り入れます。

### 【収支決算に関する補足説明】

特になし

## 3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、平成 30 年 3 月に利用者アンケートを実施し、平成 29 年度事業について利用者より意見聴取を行いました。

<p>評価の視点 1：施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設の利用事務については、条例等に則り適切に行なわれています。</li> <li>児童館利用の人数が前年度比 111.7%と増加したことは高く評価します。成果のあった取組みについて振り返り、更なる発展に活かしてください。</li> <li>アンケートの回収率についても、前年度同様に 100.0%を維持している点について評価します。今後も利用者の意見を聴取し運営の参考としてください。</li> <li>利用者アンケートの結果を参考に、工作の時間を延ばす等、利用者のニーズを運営に反映させている点を評価します。</li> </ul>
<p>評価の視点 2：施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>様々な自主事業を実施し、地域での青少年健全育成に努めています。特に近隣中学校の職場体験学習に協力し、地域の青少年健全育成に貢献している点も評価します。</li> <li>自主事業の「伝承遊び」は、参加人数も多く、児童に日本の伝統文化を学ぶ機会を与えており、豊かな情操を育てるための取り組みとして高く評価します。</li> <li>自主事業の企画内容や成果については、児童館指導員連絡会等を通じて積極的に他館へ情報発信することを期待します。また、他の児童館の人気イベントの事例を参考にしながら、児童により多くの体験の機会を与えられるよう、企画の広がりを図ってください。</li> </ul>
<p>評価の視点 3：施設の適切な維持及び管理が図られたか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生活指導として、物を大切に扱う事や片付けを習慣化する等、継続的に利用者向き合い環境向上を図っている点を評価します。</li> </ul>
<p>評価の視点 4：施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設の管理運営を安定的に行う上で十分な財務状況と判断します。</li> <li>指定管理会計の収支決算は適切に処理されています。</li> </ul>